

1920
2010
11/15

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/平井賢治 編集人/小山智美
(1部10円)組合員の講読料は組合費に含まれています。

府職労定期大会

とき 12月9日(木)
場所 社会福祉会館

年末一時金0.2月削減、4%カットを強行せず 引き続き協議を行え



11月12日の団体交渉において、総務部長は「今季年末一時金は0.2月削減し、特例条例(4%カット)にもとづき12月10日に支給する」との最終回答を行いました。府労組連は、「回答は受け止められない」ことを表明し、引き続き協議を求めました。知事あての抗議要請ファックスの集中など、強行を許さない取り組みを進めるとともに、継続協議を表明した「給与削減反対、給与・一時金のカット延長」の撤回をめざし、全力をあげましょう。

府労組連は、今季秋季年末闘争で、①9月16日提案の給与削減反対、給与・一時金カット延長の撤回 ②府人勤にもとづく一時金0.2月削減、義務教育等教員特別手当の削減、年末

11月12日の団体交渉において、総務部長は「知事とも十分相談した結果」として、①年末一時金は府人勤にもとづき

0.2月削減し特例条例にもとづき12月10日に支給したい ②給与削減の実施は引き続き協議したい」との、これまでの人事室長回答と全く変わらない最終回答を行いました。

これに対し、府労組連は、①一時金は、カット後の金額で比較すれば民間より高くない、0.2月削減の必要はない ②府財政は昨年311億円の黒字、今年度と強く求めました。

また、「継続協議」ときの強化など全力で奮闘します。

「給与削減反対、給与・一時金のカット」は継続協議撤回めざし、さらなる闘争の強化を

府労組連は、今季闘争については終結せず、直ちにたたかいを強化し、今季年末一時金の二重の削減の撤回を求めて①知事に対する抗議・要請ファックスを職場から取り組む ②拡大中の中央員集会を11月18日19時からエル大阪南ホールで開催する、などの取り組みを進めます。

また、「継続協議」ときの強化など全力で奮闘します。

構造改革で職場は今④

わたって凍結されている。オイルショック後に財政難に見舞われた1970年代の黒田革新府政では、8年間に3万1千戸以上を建設し府民のニーズに応えました。

「財政構造改革プラン」の大きな問題は、公債費が急増する原因となった「平成一桁代」に集約的に整備した関空関連事業や主要プロジェクトを、「府の英知」である「総合計画」(1982年)や「新総合計画」(2001年)に示されたものとして聖域化していること(本年7月13日開催部長会議)。「総合計画」では、70年代を「混迷期」と位置付け、

「財政構造改革プラン」では、20倍以上の応募率となる府営住宅について、13万8千戸の管理戸数を将来的に半減する案が打ち出されました。現在は「財政再建」を理由に新規供給が10年間に

聖域を設けずに府債急増の検証を

子どもには病気をせずにすくすく健康やかに育ってほしい、誰もがそう願います。あらかじめ予防できる病気なら予防接種も積極的に受けるでしょう。また世界的にも「ワクチンで防げる病気は予防する」というのが常識になっています。

しかし、ワクチン後進国といわれている日本では毎年多くの子どもたちが、ワクチン予防できないはずの病気に感染して、死亡したり重い後遺症を負ったりしている現状があります。

海外ではすでに定期接種となっている「ヒブワクチン」と「肺炎球菌ワクチン」(細菌性髄膜炎を予防)を日本で接種すると3~4万円の費用がかかります。費用が高すぎて接種を見送るといふ声も少なくありません。

こんな状況のもと、「親の経済状況が子どもの健康や安全に格差をもたらしている状況は許せない!」「より安全なワクチンの利用を!」と、保護者、労働組合などの署名活動やデモ行進などが各地で取り組まれていきます。

運動が実を結び、助成を始める地方自治体も出てきましたが、抜本的な改正には国の姿勢転換が不可欠です。

遊歩道

ワーキングプアを生み出す

市場化テスト 民間開放



自治研集会分科会

検証 大阪版市場化テスト

11月6日(土)府職労自治研集会分科会「検証 大阪版市場化テスト」が社会福祉指導センターにて開催され、弁護士の城塚健之氏をコーディネーターに、シンポジウムが行われました。城塚氏は、市場化テストについて、人権保障の低下、民主的コントロールの低下、雇用の劣化・労働権の軽視の問題点をあげ、運動の課題として、公務の質・専門性を国民が理解しているか、今のままの運動のあり方ではないのかと問題提起されました。

パネラーの山田忍氏(通信産業通信労組)は、「N T T職場におけるワーキングプアの実態と経営戦略」について、飯田秀雄氏(消費者団体連絡会)は、「府民は市場化テストによって府民負担が減るのならばいいと考える、発生する懸念や問題点を具体的に把握し、公務労働の必要性の合意、労働・雇用政策の問題点の共有が必要」と、橋口紀塩氏(府職労行財政部長)は、「橋下知事のもとで進められようとしている民間開放についての実態」、木村雅

英氏(自治労連政策局)は、「市場化テスト・民間委託の流れの中で、各地で、保育所や病院、窓口職場など混在職場で、派遣労働者を直接雇用し切り替えさせた闘いや、学校給食の民間委託をストップさせた闘いの経験」を、それぞれ報告しました。

フロアからは、図書館での市場化の実態、建設業許可申請業務で実際に委託業務で仕事をしていた方からの偽装請負にならざるを得ない実態、府税コールセンターの問題、産技研の独立行政法人化問題など、報告がありました。職場でしっかりと闘うこと、府民にしっかりと知らせ共同することなどの大切さを参加者で共有した分科会となりました。

手づくりの府職労文化祭

府職労の文化祭が2010年10月30日グリーン会館でおこなわれました。文化祭の復活の場所の1では手づくりコーナー・グリーン会館に戻り、舞

展示コーナーも見ごたえがありました。舞台ではピアノ演奏・踊り・けん玉・劇・コーラスと組合員の多彩な芸が披露されました。手づくりコーナーでは、木工作品が次々と出来上がっていました。来年はぜひあなたも舞

見ごたえ たっぷり



展示コーナーで は生け花やビーズ作品・きり絵や退

児童福祉の現状 48

健康福祉支部相談所分会長 神夏磯 保

に大反響をよぶ事態となっております。(9月入所依頼を断った人数も28人と依然高い数値となっている)

かつ、他府県都市部の一時保護所の現状がどうなのかを調査したところ、厳しい財政状況ながらも満床状況に対して増設して努力している姿勢が判明しました。逆に、大阪府が全国最悪の一時保護所設置状況であることが鮮明になりました。これが高まらなく大阪府の児童福祉の現状であり、故に取材も多くなったと思われ

・本府としては、児童福祉司の配置基準は、人口に基づく基準でなく、都市部等地域の状況に合わせて、相談件数等を基礎とする基準を設定すべきと考えており、改善に向けた要望を国に行っている。

・また、子ども家庭センターにおける虐待対応の体制については、これまで増員を図ってきたが、充分であるとは考えていない。

・今後は、福祉職の増員だけでなく、行政職の活用も視野に入れ、専門職と行政職一体で体制の強化を図っていく。

・虐待を受けた子どもの安全確保のための一時保護は、行政の責務であり、大阪府においては、児童虐待の対応件数の増加により、平成19年3月に一時保護所の定員を35名から50名に増員した。しかしながら、府の一時保護所に入らず、民間の児童養護施設等にやむなく一時保護委託している場合もある。

・今後、一時保護の受け入れ体制や一時保護委託による民間施設の負担軽減について検討を行うなど、一時保護を必要とする子どもの状況を見極めながら、一時保護機能の充実を図っていく。

・直ちに一時保護所を増やす約束はできないが、一時保護機能の充実重要であると認識しており、しっかりと取り組んでいく。

行政をチェックする 府議会の役割大切

この事態に対して、行政機関としての大阪府及び行政をチェックする役割を担う府議会の動向に注目が集まります。

さすが、行政をチェックする役割を担う府議会だと感心する動きがあったので報告したいと思えます。9月府議会で、自民党・公明党・共産党が上記テーマを主に質問し

「通報が増えたとしても、それに対応する体制が整っていない限り、意味がありません。」と理事者に投げかけています。その通りです。我々の主張は、広範囲に理解されているんだと心の中で拍手を送りました。

橋下知事には、場当たり的なパフォーマンス行政だけでなく発言に責任もった施策を、ぜひ実行してもらいたいものです。

府職の友に「児童福祉の現状」を5年半連載していますが、その記事を見て最近、新聞記者・国会議員・府会議員から取材が続いています。

最も多い取材テーマは「児童虐待対応体制」と「一時保護所受け入れ体制」です。連載記事では児童虐待対応体制について、通報件数の激増を過去3年半の具体的数値をもって明らかにしてきました。(夜間・休日の一時保護所への通報件数は、今年度10月末までで、968件となっており、すでに昨年度の825件を越えている。)

また、「一時保護所受け入れ体制」について、当局に対して入所依頼を断った人数を毎月カウン